

授業科目	臨床神経学				
担当者	小倉光博				
専攻(科)	言語聴覚専攻科	学 年	1 年	総単位数	1 単位
		開講時期	後期	選択・必修	必修

■ 授業目的・内容

スライドを中心に、臨床的に頻度の高い神経疾患を分かりやすく説明する。あわせて、神経解剖、神経性生理、神経症候学、神経放射線診断についても解説する。

■ 到達目標

神経解剖、神経生理などの基本的知識をもとに、臨床でよく経験する神経疾患の病態、診断、治療を理解すること。

■ 授業計画

- 第1回 神経解剖・神経生理（ミクロの解剖）
- 第2回 神経解剖・神経生理（マクロの解剖）
- 第3回 神経症候学
- 第4回 脳血管障害
- 第5回 脳卒中の疫学
- 第6回 パーキンソン病（疫学と症状）
- 第7回 パーキンソン病（治療）
- 第8回 神経変性疾患
- 第9回 感染性疾患
- 第10回 認知症（定義と診断）
- 第11回 認知症（症候）
- 第12回 頭部外傷
- 第13回 脳腫瘍
- 第14回 神経画像（正常画像の基本知識）
- 第15回 神経画像（疾患画像の症例検討）

■ 評価方法

筆記試験100%

■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

授業の復習をし、分からないところは次回の授業で積極的に質問すること。

■ 教科書

■ 参考図書

書 名：ビジュアル臨床神経学
 著者名：永井知代子著
 出版社：医歯薬出版株式会社

■ 留意事項

新型コロナウイルス感染症対策や不測の事態（災害等）が発生した際、遠隔授業による授業運営に変更する可能性がある。また、新型コロナウイルス感染症の感染状況や入構禁止等の措置を講じた場合は、評価方法を変更することがあり、評価方法を変更する場合には、講義支援システム（Moodle）を通じて周知する。